

# KBM 540(ヒトT細胞活性化及び拡大培養用液体培地)

## KBM 540B(活性化ヒトT細胞拡大培養用液体培地入りバッグ)



**用途** 本培地(KBM 540)は、おもに固相化抗CD3抗体で刺激したヒト末梢血T細胞のインターロイキン-2に依存した活性化培養及びその後の拡大培養に使用します。  
 バッグ入りの本培地(KBM 540B)は、あらかじめKBM 540で活性化しておいたヒト末梢血T細胞の拡大培養に使用します。  
 コントミネーション防止のため、バッグ培養をお勧めします。

**特徴**

- 注射用水をはじめとして医薬品グレードの高純度試薬を多用し、培地を調合しています。
- ヒト血清アルブミン(医薬品グレード)、ヒトトランスフェリン、組換え型ヒトインスリン、及び組換え型ヒトインターロイキン-2(175 JRU/mL)以外のタンパク質は添加されていません。
- 緩衝能を強化していますので、pHの変動を最小限に抑えられます。
- 抗生物質として、硫酸カナマイシンを含有します。
- バッグにはガス透過性に優れた素材を使用しています。その安全性及び品質を、プラスチック製医薬品容器試験法(日本薬局方)に基づいて確認しております。
- 保存性に優れています。

**使用例**

1. 本培地(KBM 540)を用いて、固相化抗CD3抗体上でヒト末梢血T細胞を活性化培養します。
2. 活性化培養の開始時に、5-10%の自己血清(血漿)を添加します。
3. 細胞の増殖に応じて同培地で培養内容を希釈しながら、培養スケールを拡大していきます。このとき、血清(血漿)の添加を省略できる場合もあります。あるいは培養内容をバッグ入りの本培地(KBM 540B)に加えて、培養スケールを拡大していきます。

浸透圧: 290 ± 15 mOsm/kg H<sub>2</sub>O(氷点降下法)

pH: 7.2 ± 0.2(ガラス電極法)

無菌性: 陰性(メンブランフィルタ法)

エンドトキシン: 0.3 EU/mL以下(リムスライゼートを用いたカイネティックス法)

注 意: 本製品群は研究用試薬であり、ヒトまたは動物の治療用ではありません。

製品コード 16025405

製品名: KBM 540  
 形状: 液体(角型PET瓶)  
 容量: 500 mL  
 保存: 冷蔵所(2-8°C)  
 サイトカイン: 組み換え型ヒトインターロイキン-2  
 (175 JRU/mL)  
 有効期限: 製造後8ヶ月  
 価格: 9,000円

製品コード 16025400

製品名: KBM 540  
 形状: 液体(角型PET瓶)  
 容量: 1000 mL  
 保存: 冷蔵所(2-8°C)  
 サイトカイン: 組み換え型ヒトインターロイキン-2  
 (175 JRU/mL)  
 有効期限: 製造後8ヶ月  
 価格: 15,000円

製品コード 1602540B

製品名: KBM 540B  
 形状: 液体(ガス透過性バッグ)  
 容量: 1000 mL  
 保存: 冷蔵所(2-8°C)  
 サイトカイン: 組み換え型ヒトインターロイキン-2  
 (175 JRU/mL)  
 有効期限: 製造後8ヶ月  
 価格: 16,500円